

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消火能力向上事業

自治体名

宮崎県川南町

消防団名

川南町消防団

1 事業の目的

団員の減少、就業地の分散化により日中の火災発生時の出動人員確保が困難になってきている。現在、配備しているホースを小径化、無反動型ガンタイプノズルを配備し、少人数でも消火能力の向上を図る。

2 事業内容

- ・現状の消火活動について意見を聴取する。
- ・ガンタイプノズルの使用方法等を、動画で全団員がいつでも視聴可能にした。
- ・消防署員に依頼し取扱訓練を行った。
- ・取扱訓練に参加した団員を対象に、意見聴取を行った。
- ・聴取の結果、今後の消火方法について、団幹部と協議を行った。
新たな消火ルールを決定した。

3 事業成果

- ・アンケート結果から、約 6 割の団員が、消火活動で負担が軽減されると回答した。
- ・団幹部と協議を行い、消火活動のルールを変更した。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	1回	1回	
参加者	人数	60人	40人	
動画配信	回数	2回	1回	

5 その他参考情報

訓練に参加した団員から、次のとおり報告を受けた。

- ・無反動型ノズルであれば 1 人で 1 時間の消火活動ができそうである。
- ・50mmホースは軽く、1 人での移動が容易になる。
- ・筒先補助員が必ず必要でなくなる。

